

NAOJ/OAO

2017/03/19 Kouji Ohnishi

<https://twitter.com/koujiohnishi>

大西浩次星景写真展

宇宙を見る眼 -天文台のある星空-

2019年 3月23日(土) ▶▶ 5月19日(日)

時間 9:00 - 16:30 会場 岡山天文博物館

大西 浩次 氏 プロフィール

1962年富山県生まれ。理学博士。長野工業高等専門学校一般科教授
日本星景写真協会副会長。国際天文学連合(IAU)、日本天文学会 会員 他
1980年代後半より星景写真を撮り始め、2009年の「世界天文年2009」において
初の星景写真展「時空の地平線」を行う。その後も、全国各地で写真展を開催。

岡山天文博物館 / Okayama Astronomical Museum

〒719-0232 岡山県浅口市鴨方町本庄3037-5

TEL 0865-44-2465



(1) 星景写真展 ギャラリートーク

日時：3月30日(土) 16時00分～17時00分

場所：岡山天文博物館

内容：展示作品を前に、それぞれの作品に込められた思いや撮影のエピソードなどについて、作者本人に詳しくお話していただきます。

講師：大西浩次さん（長野工業高等専門学校教授、日本星景写真協会副会長）

定員：30人

参加費：入館料（高校生以上100円、小中学生50円）

申込み：3月9日(土)より、電話で岡山天文博物館（☎0865-44-2465）へお申し込み下さい。
（先着順、定員になり次第締め切り）

(2) 星景写真の撮り方講座

日時：3月30日(土) 18時00分～20時30分

場所：岡山天文博物館

内容：これから星景写真を撮影してみたいと考えている初心者を対象に、星景写真の撮影方法やポイントについて解説し、博物館周辺にて撮影の実習を行います。

講師：大西浩次さん（長野工業高等専門学校教授、日本星景写真協会副会長）

対象：デジタルカメラ一眼レフカメラ（またはそれに相当する機種）をお持ちの方

定員：20人

参加費：入館料（高校生以上100円、小中学生50円）

申込み：3月9日(土)より、電話で岡山天文博物館（☎0865-44-2465）へお申し込み下さい。
（先着順、定員になり次第締め切り）

持ち物：デジタル一眼レフカメラ・レンズ・三脚・レリーズ等の撮影に必要な機材、懐中電灯など。 ※レンズは広角レンズをお勧めします。

備考：
・デジタルカメラは、マニュアルで露出時間を10秒以上に設定できること、ピントを無限遠にあわせられること、絞り値の調整ができることなどがが必要です。
・カメラの説明書を参考に、事前にマニュアルモードの操作について確認して下さい。
・屋外での実習がありますので、十分な防寒対策をお願いします。
・天候等の事情によって、内容・時間等が変更になることがあります。
・18歳未満は保護者同伴でご参加下さい。